

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答
アプリケーション運用						
1 可用性	1-1	サービス時間	サービスを提供する時間帯（設置やネットワーク等の点検/保守のための計画停止時間の記述）	業務システムの使用可能な時間帯を規定するとともに、定期保守により使用できない時間も明確化する。	時間帯	サービス提供時間：24時間365日 ただし、システムメンテナンス作業に伴うサービスの中断（計画停止、緊急停止）を除きます。 問合せサポート：平日10:00~17:30（日本時間）
	1-2	計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認（事前通知のタイミング/方法の記述を含む）	計画停止時間はサービス時間の一要素として規定されるが、停止予定を事前に通知することを取り決める。	有無	【有】 計画停止は、原則2週間前までにメール、サービス提供サイトの通知機能でお客様へ通知します。
	1-3	サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認（事前通知のタイミング/方法の記述を含む）		有無	【有】 サービス提供終了の6ヶ月前迄に通知いたします。通知はメール・本サービス関連サイトへ掲載致します。
	1-4	突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無。	サービス提供企業が倒産した場合にもサービスを継続できるように、プログラムを第三者に預託していることが望ましい。	有無	【無】 当社クラウドサービスを構成するシステム・顧客データ管理について、第三者預託の実施及び予定は現状ございません。
	1-5	サービス稼働率	サービスを利用できる確率（計画サービス時間 - 停止時間） ÷ 計画サービス時間	サービス時間として規定した時間帯に実際にサービスを受けられたのかを測定し、業務の特性に見合ったサービス提供が行われているかを明確化する。	稼働率（%）	現状、SLA保証提示はございません。SLO及び実績値は下記のとおりとなりますので、ご参照ください。 (参考値) ・目標値 : 99.99%以上
	1-6	ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧/サポート体制	サービス時間として規定された時間帯にサービス提供を受けることに関して、災害時の対応の考え方を取り決める。 (この取り決めに関しては、リカバリ方法により、レベルがあることに留意する。)	有無	【有】 日次バックアップデータを用いて災害発生の影響がないロケーション（別環境）へ復旧を行います。 復旧するデータは、災害発生前に取得したバックアップデータ（日次取得）を用います。 災害発生内容に応じて、ロケーション影響の確認、サービス提供側での復旧作業後のサービス正常性確認などを要するための適切な体制を整え復旧にあたります。
	1-7	アップグレード方針	バージョンアップ/変更管理/パッチ管理の方針	確実なサービス提供を行うためには定期的にシステムを最新状態にし、環境変化に対してシステム構成を変更していく必要があるが、それをどのような条件・タイミングで実施するかなどのポリシーを明確化する。	有無	【有】 月1回程度サービス提供内容のアップデートを無償で計画的に実施します。計画停止は、原則2週間前までにメール、サービス提供サイトの通知機能でお客様へ通知します。 緊急度が高いセキュリティパッチ更新などが必要になり、緊急停止が必要な場合、速やかにメール、サービス提供サイトの通知機能でお客様へ通知した上で、緊急停止します。

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答
	1-8	重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	計画停止以外のシステム停止は早急な復旧が求められるが、目標復旧時間内での対応が困難な障害が発生した場合の、代替手段を用いた復旧方法を規定しておく。	有無	【無】 重大障害によりWebサービスが提供出来ない場合の代替手段はありません。 可及的速やかに原因追及・影響範囲特定・対応を行い、復旧を行う対策チームで対応致しますが、Webサービスとして提供する機能の代替手段は想定しておりません。
	1-9	代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	データ保護の観点からは、クラウド・コンピューティング・サービス提供者だけでなく利用者側でもバックアップを実施しておくことが望ましい。また、システムの信頼性、サービス継続性の観点からは、サービス提供者は十分に対策を行っていると考えられるが、トラブル時に備えて、預託データのダウンロードが可能かどうかを確認することが望ましい。	有無 ファイル形式	【有】 ・お客様（ご契約者様） 顧客情報・受注情報・見積情報・商品情報のCSVデータ出力機能があります。 CSVデータ出力は、お客様（ご契約者様）にて取得して頂く必要があります。 前述（1-8）の重大障害時や、計画停止・緊急停止中などで、Webサービス停止中の場合、CSVデータ出力機能は利用不可となります。 ・エンドユーザ様（ご契約者様のお客様） CSVデータ出力機能などの代替措置はございません。 ・当社 システム復旧に必要な形式でのデータバックアップを想定しており、当該データバックアップ内容から代替出来るデータの提供はありません。
2 信頼性	2-1	平均復旧時間	システムや機器の復旧に要した平均時間	サービスの時間として規定された時間帯にサービス提供を受けることに関して、障害時の復旧の時間を取り決める。	時間	・サーバ・ネットワーク接続障害は平均10分以下 ・サーバ・ネットワーク接続障害以外は、120分以内
	2-2	システム監視基準	システム監視基準（監視内容/監視・通知基準）の設定に基づく監視	サービスの安定的供給を受けることに関して、システム監視基準を設定し、監視を行うことを取り決める。	有無	【有】 ハードウェア（クラウド）・ネットワーク・サービス・パフォーマンスの監視を行っています。
	2-3	障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス（通知先/方法/経路）	サービスの安定的供給を受けることに関して、障害発生時の連絡プロセスを取り決める。	有無	【有】 24時間365日監視を行っており、特定の閾値を超えた・死活状況の変化があった場合、担当者宛へメール・メール以外のツールで通知します。 また、担当者から速やかに開発チームへ連携します。 発生した事象・影響範囲を確認の上、システム動作に重要な影響があると判断した場合、メール・サービスサイトでご契約者様に連絡させていただきます。
	2-4	障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	サービスの安定的供給を受けることに関して、障害発生時の障害通知を受ける時間を規定しておく。	時間	異常検出内容は、発生後10分以内に担当者へ通知されます。 営業時間内の場合、ご契約者様への連絡は1時間以内を目標に連絡します。 ご契約者様への連絡は、発生した事象、内容に応じて、ご契約者様への連絡・システム対応・収束などと前後する場合があります。 営業時間外の場合、通知後の調査開始時間が同一でない場合があります。 大規模な障害やシステム動作に影響が大きいと判断した場合、メール・サービスサイトでご契約者様へ連絡させていただきます。
	2-5	障害監視間隔	障害インシデントを収集/集計する時間間隔	障害発生時に、迅速な対応を取ることができるよう、ネットワーク、サーバ、ストレージ、アプリケーションなどのシステム構成要素の稼働状況を監視するための間隔を規定する。	時間（分）	障害監視間隔は、監視項目によって異なりますが、間隔が短いもので5分以内になっています。

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答
	2-6	ログの取得	利用者に提供可能なログの種類（アクセスログ、操作ログ、エラーログ等）	ユーザが必要とするアプリケーション・ログ情報が常に記録・保管されており、ユーザが必要とする時に提供できるようにする。	有無	【無】 アクセスログ、操作ログなどは取得しておりますが、サービス提供の可用性を目的にしており、ご契約者様が利用出来るログとはなっておりません。 ご契約者様の操作結果を履歴化（操作履歴）として確認出来る機能を用意しております。 ⇒ユーザ操作履歴例。 YYYY.MM.DD HH:MM 顧客データ（更新） YYYY.MM.DD HH:MM 注文（承認取消） YYYY.MM.DD HH:MM 注文（承認）
	2-7	障害発生件数	サービス機1台当りの年間障害発生件数	対象業務の重大性を考慮しつつサービス内容/特性/品質に応じて個々に検討。	回	本番運用実績を踏まえ、本文書を更新してご報告とさせていただきます（長時間（ex.6時間）障害の年間件数を想定）
	2-8	目標復旧時間	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間		時間	目標値：8時間以内
3 性能	3-1	バッチ処理時間	バッチ処理の実行処理時間		時間（分）	ご契約者様 ご契約者様に任意でご利用可能なバッチ処理はありません。 当社側 サービス提供に必要なバッチ処理は60分以内に終了することを前提にしておりますが、実績時間等は開示予定ありません。
	3-2	遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	対象業務の重大性を考慮しつつサービス内容/特性/品質に応じて個々に検討	時間	目標応答時間を3秒以内で設定しております。 ただし、処理対象のデータ量が多い場合や、検索条件等により目標時間を超過する場合があります。
	3-3	オンライン応答時間	基準Web応答時間遵守率	ネットワーク・Webリソースに不足がないかを評価するため、日勤帯のWeb応答時間を計測し、そのうち、基準応答時間内でどの程度応答できたかを、サービスレベルとして設定する。	遵守率（%）	現状、SLA保証提示はございません。SLO及び実績値は下記のとおりとなりますので、ご参照ください。 (参考値) ・目標値：営業時間帯のリクエストに対して3秒以内サーバー処理時間を指す。 
4 拡張性	4-1	カスタマイズ性	カスタマイズが可能な事項、分量、仕様等の条件について規程し、カスタマイズに必要な情報を開示していること。	アプリケーションの仕様に係る要件のため、本ガイドラインでは詳細なサービスレベルまでは規定していない。	有無	【有】 顧客マスタなど：保有出来る情報（ラベル）の変更が可能になっております。 帳票レイアウト：ご契約者様自身で変更出来るものがあります。 サービス提供機能として利用可能なカスタマイズ内容は、定期的なバージョンアップで変更になる可能性があります。（追加・変更時には、メール・サービスサイトで事前に連絡する予定） ただし、サービス提供しているカスタマイズ以外の独自カスタマイズは対応していません。
	4-2	外部接続性	外部システム接続仕様（API、開発言語など）が公開されていること。	アプリケーションの仕様に係る要件のため、本ガイドラインでは詳細なサービスレベルまでは規定していない。	有無	【無】 公開APIはございません。

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答	
	4-3	同時接続ユーザ数	オンラインユーザが同時に接続してサービスを利用することができるユーザ数を運用ルールに規程していること	アプリケーションを運用する際、オンラインユーザの同時接続可能なユーザ数を運用ルールで規定しておく。	有無/制約条件	【有】 20(ベストエフォート)です。 ※同時接続とは極めて短い時間の同時ボタンクリックなど示すため実際はほぼ20を超えることは無いと考えて良く、仮に問題が生じたとしても再度アクセスすることで回避可能です。	
	4-4	提供リソースの上限	ディスク容量の上限/ページビューの上限など		処理能力	会員数上限：なし 商品数上限：なし ディスク上限：なし ※極端に多い場合は利用を制限させていただく場合があります。	
サポート							
5	サポート	5-1	サービス提供時間帯（障害対応）	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	受付方法（電話/メール）や営業時間外の対応は、対象業務の重大性およびサービス内容/特性/品質に応じて状況が異なる。	時間帯	メール受付：365日24時間受付 年末年始・夏季休暇・当社都合の休業日を除きます。
		5-2	サービス提供時間帯（一般問合せ）	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	受付方法（電話/メール）や営業時間外の対応は、対象業務の重大性およびサービス内容/特性/品質に応じて状況が異なる。	時間帯	メール受付：365日24時間受付 (ご返信等の対応は営業時間内で順次対応いたします) 年末年始・夏季休暇・当社都合の休業日を除きます。また、重大な障害発生や緊急停止が必要となった場合、営業時間外に連絡をさせていただきます。ご了承ください。
データ管理							
6	データ管理	6-1	データ保証の要件	バックアップ内容（回数、復旧方法など）、データ保管場所/形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	サービスの安定的供給にはデータのバックアップやアクセス権の管理などデータの正確さや安全性を保证する要件を規定する。	有無/保証要件	【有】 ご契約者様： データのバックアップ・保管の対策として、CSVデータ・PDFのダウンロードにより実施頂くことが可能です。 顧客情報・受注情報・見積情報・商品情報のCSVデータ出力機能があります。 CSVデータ出力は、お客様（ご契約者様）にて取得して頂く必要があります。 当社側： サービス提供に必要なデータのバックアップ・冗長化構成により、システムの安全性を担保しておりますが、ご契約者様がバックアップデータを直接ご利用する想定したバックアップ機能にはなっていません。 バックアップデータは、日次取得しており14世代保管しております。
		6-2	バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	万一データが破壊されるケースを想定して保存期間を規定する。	時間	障害対応用のバックアップデータは、2週間（14世代）となっております。 保管するデータの利用目的は、障害発生時の復旧用であるためご契約者様の要望に応じたデータ復元などは実施出来ません。 バックアップ・保管につきましては、ご契約者様によりCSV、PDFダウンロードなど実施頂けますようお願いいたします。

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答
	6-3	データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無/タイミング、保管媒体の破棄の実施有無/タイミング、及びデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	データ機密保持の観点から、サービス解約後、重要なデータ及び媒体は間違いなく破棄されることを規定する。	有無	【有】 サービス解約後契約期間満了日の翌営業日に削除致します。データ保管場所はデータセンターで管理しているため、媒体破棄は行いません。データ移行は行っておりませんので、データ消去前（契約期間満了日まで）にご契約者様がバックアップ・保管可能なデータを取得頂けますようお願いいたします。
	6-4	バックアップの方法	バックアップ内容（回数、復旧方法など）、データ保管場所/形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法		有無	【有】 ご契約者様： データのバックアップ・保管の対策として、CSVデータ・PDFのダウンロードにより実施頂くことが可能です。 顧客情報・受注情報・見積情報・商品情報のCSVデータ出力機能があります。 CSVデータ出力は、お客様（ご契約者様）にて取得して頂く必要があります。 当社側： サービス提供に必要なデータのバックアップ・冗長化構成により、システムの安全性を担保しておりますが、ご契約者様がバックアップデータを直接ご利用する想定したバックアップ機能にはなっておりません。 バックアップデータは、日次取得しており14世代保管しております。
	6-5	バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータを取り、データを保証する時点	データ破損、システム障害時において、どの時点のデータを最低限保証すべきかを示すこと	時間	バックアップデータを用いたロールバックは、当日取得したバックアップデータを用います。（ただし、障害発生時間帯によっては、前日夜間に取得したバックアップデータを用いる可能性があります） ご契約者様の任意操作によってデータ破損、削除などが発生した際は、ご契約者様が取得したバックアップなどから対応して頂くこととなります。
	6-6	バックアップ世代数	保証する世代数	ロールバックを必要と迫られた際にどの時点のバックアップデータまで戻ることが可能であるかを明確にしていることが望ましい。	世代数	14世代（非営業日含む14日）
	6-7	データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	個人情報や、業務において重要かつ暗号化せねば信頼性に欠けるデータを対象とする。	有無	【有】 データ全体を暗号化し保護しております。
	6-8	マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件有無、内容	マルチストレージの場合のキー管理方法について、全顧客がひとつのキーを使うのか/顧客別にひとつのキーが割当られるのか/顧客別に複数のキーを使えるのか明確にしておくことが望ましい。	有無	【無】 当社システムで管理しており、ご契約者様へのキー提供や、直接キーを管理・利用することはありません。
	6-9	データ漏えい・破壊時の補償/保険	データ漏えい・破壊時の補償/保険の有無		有無	【無】 補償は原則行っておりません。

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答	
	6-10	解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	外部への漏えいをいかに防ぐ仕組みができているか	有無	【有】 当社からデータの返却は行いません。 ご契約者様側にて契約日満了までにデータ出力機能をご利用頂き出力可能です。 データ消去結果は、当社側でのデータ消去作業後、メールでご連絡致します。 ※システムのバックアップデータが14世代管理されておりますが、バックアップデータ内のデータ消去作業は行いません。バックアップデータの世代更新時に合わせて消去されます。 ※各種システムログに残っているデータは消去致しません。	
	6-11	預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実施され、検証報告の確認作業が行われていること。	入力データ、算出データ等がハードウェア/プラットフォーム/アプリケーションの問題や不正な操作により改竄されていないことを検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	【有】 データ入力時、送信時に検証を行っています。通信経路はTLS (TLS1.3) により盗聴、改ざんを防いでいます。 また、数種の整合性を検証する仕組みにより、不正な操作、改ざん防止の仕組みを構築しております。 不正を検知した場合、開発チームへ通知され、検証を行います。	
	6-12	入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無		有無	【有】 入力データ形式チェックを行い、サニタイジング処理を行います。また、不信と判断した入力データはアクセスを遮断します。	
セキュリティ							
7	セキュリティ	7-1	公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証 (ISMS、プライバシーマーク等) が取得されていること。	サービス提供に関してセキュリティの確保を保證する指標として、公的認証の取得を規定する。	有無	【有】 ISO27001認証取得
		7-2	アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること。	サービス提供に関して扱う企業情報のセキュリティ確保を保證するため、最低年1回の第三者による客観的なセキュリティチェックを行うことを規定する。	有無/実施状況	【有】 外部第三者機関によりアプリケーションに対する脆弱性診断テストを定期的に実施しております。
		7-3	情報取扱者の制限	ユーザのデータにアクセスできる利用者の限定されていること。	委託した情報へのアクセス権はその必要性、重要性に応じて適切なセキュリティ管理者のもとで管理されていることを規定する。	有無/設定状況	【有】 当社の情報セキュリティ管理責任者が承認した従業員のみがご契約者様のデータへアクセス可能となっております。(アクセスログ等の証跡を取得) 情報取扱者のロケーション・認証方法などは、セキュリティ観点上非公開とさせていただきます。
		7-4	情報取扱い環境	ベンダ側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること。	ビルやフロアのセキュリティを維持するための設備や管理が十分な機密性、完全性、信頼性を保持していることを保證する要件を規定する。	有無	【有】 当社の情報セキュリティ管理責任者が承認した従業員のみがご契約者様のデータへアクセス可能となっております。(アクセスログ等の証跡を取得) 情報取扱者のロケーション・認証方法などは、セキュリティ観点上非公開とさせていただきます。
		7-5	通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度。	通信のセキュリティ確保を保證するために通信内容を暗号化することを規定する。	有無	【有】 ・全面面HTTPS化し、常時SSLにて暗号化 ・SSL/TLS : TLS1.3, TLS1.2 ・ビット強度 : 256

セカイカート Service Level Agreement (SLA)

2024.11.11

株式会社ジェーエムエーシステムズは、BtoB ECプラットフォーム（本システム）をお客様に安心してご利用いただくために、サービスレベルに関するサービスの非機能要件、およびその目標基準を定めています。本SLAは、サービスの品質として保証するものではありませんが、基準を維持するための定期的な計測、および改善活動を行い、目標を達成、維持できるよう努めます。

種別	No	項目	規定内容	備考	測定単位	ご回答
	7-6	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨	「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	【無】 ISO27001にて情報セキュリティに対する事項・体制などの監査を行い、各プロセスに関する第三者確認を行っております。ご契約者任意の会計監査ならびに各種監査基準に対して当社から資料提供すること。および、監査受け入れは行っておりません。また、当社が第三者確認を行った際の監査報告書の公開はしておりません。
	7-7	マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化		有無	【有】 機密性を考慮したシステム設計により他社とのデータは論理的に分離しています。
	7-8	セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	インシデント発生時に、漏えいデータの特定・追跡ができるか？	設定状況	【有】 1従業員1IDを発行し管理しています。IDが分かる形式でアクセスログなどを取得しております。 ご契約者様へ各種ログの提供は行っておりませんが、万が一セキュリティインシデントが発生した場合においては、速やかに必要な情報の収集・調査を行います。 ログの保存期間：5年
	7-9	ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度		頻度	リアルタイム（ストレージ） 定義ファイル更新時（アプリサーバ）
	7-10	二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	バックアップメディア等に対してのセキュリティ対策はおこなっているか？	有無	【有】 バックアップメディアは暗号化しております。また、機器の利用方法・廃棄についてはISMS等に準拠して対応しております。 なお、外部メディアの使用についてはシステムで制限しており、原則利用不可になっています。
	7-11	データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	情報が海外で保管される場合には、万一、海外の法執行機関等による予期せぬアクセスが行われた際に問題ないか？	状況把握	日本国法に準拠します。